

人事給与・庶務事務システム 提案点評価基準表

項目	評価項目	評価観点	配点	
事業者概要	会社概要、導入実績	会社の規模、経営状況を総合的に判断し、将来にわたり安定して業務を行いうる経営基盤があるか。	5	
		本市と同規模(中核市)以上の受注実績が複数存在するか。		
	業務実施体制	安全に業務を遂行する体制がとられているか	15	
		①パッケージ開発に携わったSEなど、提案パッケージを理解したSEの参画が見込めるか		
		②役割分担が明確に記述されており、かつ、十分な要員が確保されているか。		
		③業務ごとにリーダーが割り当てられているか。		
		④プロジェクトの遅延等、不慮の事故に対応する要員確保体制について具体的な記述があるか		
⑤プロジェクトを支援する企業体制について具体的な記述があるか				
管理技術者の実績	本市と同規模(中核市)以上の受注実績が複数存在するか。	15		
担当技術者の実績	本市と同規模(中核市)以上の受注実績が複数存在するか。			
担当技術者の業務経歴・保有資格等	①人事給与・庶務事務関係業務に精通していると思われるか。 ②その他有益な資格を保有しているか			
基本方針	本構築業務についての基本的な考え方、方向性	本市の背景を理解したうえで提案がなされているか。 豊中市情報セキュリティポリシーを遵守しているか ①業務見直し等による事務の効率化についての提案があるか。 (fit&gapにて本市の運用と異なるシステム仕様である場合、どのように対応するか具体的な記述がある)	15	
		②法改正対応等にかかる費用・事務量の軽減が図れるシステムであるか。 (今後の法改正や機能改善要望に対して、どのように対応するか具体的な記述がある)		
		③標準的な仕様や新技術を利用したシステム構成に関する提案があるか。 (サーバの仮想化やクラウド化等、新技術を利用してセキュリティ面・コスト面における優れた提案がある)		
提案概要	システムの全体構成	適切な対象範囲を捉えたうえで、システムの全体像と構成が具体的に示されているか。	35	
	システムの改修柔軟性	標準的な仕様で構築されたシステムである、独自のデータベース等を使用していない、特殊な専用ソフトウェアを要しない等、柔軟にシステム改修が行える適度な提案がなされているか。		
	経費抑制	様々な角度から費用負担の抑制が図られると判断できる提案が示されているか。		
	市職員の負担軽減	市職員に対する有効な負担軽減が配慮されているか。		
	行政内部事務の効率化	本市が抱える課題を理解したうえで、行政内部事務の効率化に向けた具体的な提案が示されているか。		
	提案内容の実現可能性	提案内容全体が実現可能なものであるか。		
	追加提案	仕様書以外で、本市にとって有益な追加提案があるか。		
調達	プロジェクト管理	①職員負荷の軽減策、リスクを分散した実現可能な移行方法、業務特性を考慮した確実な移行計画について提案があるか。	25	
		②確実なレビュー及び十分な稼働テストが行われ、確実な本稼働を迎えられることが期待できるか。		
		③品質を担保するための手法が記載されているか。		
	プロジェクト責任者の設置	新システムに関し豊富な経験・知識・能力を有し、かつ、人事給与関連の事務・関係法令等についても精通しており、本書に定める内容を遅滞なく遂行できるプロジェクト責任者を設置しているか。		
	プロジェクト計画書	①全体スケジュールと各業務スケジュールが明確に記載されているか。		
		②スケジュールにおける想定リスク(遅れや問題発生時など)と解決策が記載されているか。		
		③スケジュール策定におけるポイントが明記されており、本市にとって有益な内容であるか。		
		④本市との役割分担が明確であり、本市の業務繁忙期等を意識したスケジュールを策定しているか。		
	進捗管理	進捗管理手法が具体的か。また、円滑なプロジェクト推進のために、具体的かつ実現性のある内容か。		
	機器導入	機器セットアップや機器接続、動作確認について円滑に実施されるよう説明がされているか。		15
	テスト環境の構築	新システム導入が円滑に進むよう、常時使用可能な適切なテスト環境が構築されるか。また、不正更新がないような仕組みがなされているか。		
	マニュアル整備	本市職員が新システムを利用して円滑に事務が行えるように、マニュアルが作成されるか。		
	テスト	安全に本番稼働を迎えるためのテスト方法・スケジュールについて、具体的かつ実現性のある内容が記載されているか。		
	パッケージシステムの導入	①パッケージシステムを導入しているか。		30
②中核市以上の自治体で稼働実績のあるパッケージシステムであるか。				
③本市独自のカスタマイズを最小限に抑えられるような提案がされているか。				
業務の効率化	業務の効率化及び職員負担の低減を行えるシステムであるか。	30		
機能拡張の容易化	法改正、組織変更、他システムとの連携に容易かつ安価に対応可能なシステムであるか。			
データ抽出の容易化	別システムへのデータ移行時にデータ抽出が容易に行えるか。また別途費用を要しないか。			
既存ネットワークの利用	既存ネットワークを利用し、安定的に稼働できるシステムであるか。(サービス提供型の場合、LGWAN-ASPサービスとして登録されており、実績があるサービスか。)			

人事給与・庶務事務システム 提案点評価基準表

項目	評価項目	評価観点	配点
	法改正に伴うシステム改修の費用負担	①新システム稼働後の法改正に伴うシステム改修については、基本的にパッケージシステムのバージョンアップで対応可能なシステムであるか。 ②有償となるシステム改修については、その定義が明記されているか。	40
	運用経費削減	①システム全体の運用経費削減を目指すシステムであるか。 ②運用の一部外部委託が可能であるなど、柔軟な運用が可能なシステムであるか。	
	SLA	SLAの目標値について、本市が求める基準を上回る提案ができていないか。	
	マイナンバー関係	①プライバシーマークまたは情報セキュリティマネジメントシステム認証(ISO/IEC27001)を取得しているか。 ②マイナンバーを含む個人情報(特定個人情報)の重要性及び取扱い等について社内教育が実施されているか。	
	システム稼働について	①安全性、確実性を確保した移行ができるシステムであるか。	
		②庁内全体の業務が混乱しないように考慮されたシステムであるか。	
システム要件	保存・処理対象データ	事務運用を行う上で十分なデータを保存・処理できるシステムを提案しているか。	25
	システム性能要件	本庁舎のレスポンスについて、画面遷移については2秒以内、更新系処理については4秒以内、カナ氏名と生年月日検索による宛名検索で該当者10件の場合、2秒以内を満たすか。 本庁舎以外のレスポンスについて、画面遷移については3秒以内、更新系処理については6秒以内、カナ氏名と生年月日検索による宛名検索で該当者10件の場合、3秒以内を満たすか。	
	システムのハードウェア要件	本市の定めるサービス提供時間において、災害等発生時を除き、運用が停止することのない構成となっているか。(サービス提供型の提案について対応状況の記載があるか)	
	サーバ要件/データセンター要件	(オンプレ型)サーバ要件について、電源・機器構成・スケジュール管理など本市が求める要件を満たしているか。(サービス型)データセンター要件について、本市が求める要件を満たしているか。	
	クライアント及びプリンタ	①本市で稼働しているクライアントおよびプリンタで特殊な専用ソフトウェアをインストールすることなく、利用が可能なシステムであるか。 ②保守等について別途必要となるクライアントおよびプリンタについて明記されているか。	
システムの基本要件	業界標準の適用	システムを構成するデータベースについては、全て業界標準のものを使用し、日本語によるサポートが可能か。	
ソフトウェア	カスタマイズ	①新システムで対応できない項目について、カスタマイズ又はパッケージシステムのバージョンアップとして対応可能か。 ②カスタマイズを行う場合、今後への影響範囲が最小限となる機能等を有する提案がなされるか。	20
	バージョンアップ	システム運用期間中、本市と協議の上、システムの効率化・事務の改善等を図るため、パッケージシステムのバージョンアップが行われるか。	
	権限の管理	①個人及びグループ単位で、システムの操作権限及び処理権限を詳細に設定することができるシステムか。 ②職員の異動に伴う権限変更にも素早く対応が可能なシステムか。	
	ログ収集機能	システム操作ログ及び帳票出力ログ等を収集し、管理できるか。	
	保存期間経過によるデータ削除処理機能	①保存期限の経過したデータは、削除処理ができるか。	
		②削除処理については、自動又は手動のいずれの方法においても処理ができるか。	
バックアップ及びリストア	バックアップ	バックアップを行う仕組みについて、本市に有益かつ有効な提案がなされているか。	10
	リストア	データ復旧手順が確立しているか。	
バッチ処理	日次・週次・月次バッチ処理	①バッチ処理はスケジューリング等により自動で行い、ユーザー負担を軽減できるか。 ②バッチ処理実行の予定、状態、結果、及び履歴等を管理でき、出力される集計等は、ユーザーの任意のタイミングで出力できるか。	10
	年次バッチ処理	①バッチ処理はスケジューリング等により自動で行い、ユーザー負担を軽減できるか。 ②バッチ処理実行の予定、状態、結果、及び履歴等を管理でき、出力される集計等は、ユーザーの任意のタイミングで出力できるか。	
EUC機能	任意データ抽出	①システムが保有する全ての項目について、柔軟な抽出ができるか。	25
		②出力したデータをExcel等のOAソフトで管理編集ができるか。	
		③②の際にSEによる作業が必要ないか。	
	セキュリティ確保	①利用者権限を与えられた者だけが、EUC機能を使用できるか。	
②利用者権限は業務単位で設定できるか。			
③抽出条件を含む操作ログが取得できるか。			
EUC機能の操作性	EUC機能について、専門的な知識が不要であり、職員が使いやすいものであるか。		
ウイルス対策	ウイルス対策	適切なウイルス対策が行われるか。	15
クライアント端末のOSバージョンアップ	クライアント端末のOSバージョンアップ対応	運用期間中のクライアント端末のOSバージョンアップに対応できるか。	
アクセシビリティ試験	アクセシビリティ試験の実施	必要なアクセシビリティ試験を行い、対応が可能なシステムか。	

人事給与・庶務事務システム 提案点評価基準表

項目	評価項目	評価観点	配点
他システムとのデータ連携	データ連携全般	①確実にデータ連携を実施するための具体的な手法が記載されているか。	10
		②市側と事業者側の役割分担が明確に記載されているか。	
		③データ連携の整合性・品質を確保するための方法・方針が記載されているか。	
		④上記の他にデータ連携に関して、本市にとって有益な提案がされているか。	
データ移行	データ移行全般	①確実にデータ移行を実施するための具体的な手法が記載されているか。	10
		②市側と事業者側の役割分担が明確に記載されているか。	
		③移行対象項目は十分か。	
職員研修	職員研修全般	当市職員が新システムを利用して円滑に事務が行えるように、十分な職員研修の提案がなされているか。	10
新システムの保守・運用	業務パッケージソフトウェア保守	①機能強化に係る対応方針が明確に示されているか。	15
		②業務パッケージソフトウェアを定期的に保守することについて、実現性の高い具体的な提案がなされているか。また、その内容が本市にとって有益なものであるか。	
		③有償となるシステム改修について、定義が明記されているか。	
		④本市の要望がパッケージシステムに反映される仕組みがあるか。	
	システム維持管理支援	①職員からの様々な問い合わせ対応について有益な提案がなされているか。	25
		②障害対応について、本市にとって有益な提案がなされているか。	
		③障害発生における「是正処置」「予防処置」について、有効な処置が示されているか。	
		④障害検知後、翌開庁日中に初期対応が行える体制となっているか。	
		⑤繁忙期対応について対応可能な体制が整えられるか。	
	ソフトウェア保守	①ソフトウェア保守の内容が十分に記載されているか。	10
		②ソフトウェア保守・セキュリティパッチ・バージョンアップの対応について、本市にとって有益な提案がなされているか。また、対応する技術者のスキルに不安要素はないか。	
	運用要件	①システムの運用時間やヘルプデスクの設置について、本市に有益な提案がなされているか。	10
②障害対応体制について十分な体制が見込まれているか。			
検討案件の対応	会計年度任用職員制度対応について	①会計年度任用職員制度について、パッケージシステムの対応想定がなされているか。	10
		②本市へのシステム導入において有益かつ実現性の高い提案がなされているか。	
納品物	納品物	納品を受ける物品が明示されているか。また、不足や疑義の生じるものがないか。	2
個人情報保護に関する遵守事項	個人情報保護に関する遵守事項	①個人情報の取り扱いに関して、事故等が生じない具体的な対策が示されているか。	10
		②本市の遵守事項に関して、十分な理解が示されているか。	
災害対策	災害対策	①災害対策計画の策定がされているか。	8
		②災害・障害発生時の人事給与・庶務関連業務の継続方法について有効な方策が示されているか。	
合計			400
処分歴	公募開始から過去3年以内の処分歴等 (参加停止または除外期間の終期もしくは契約解除日が1年以上前の場合は、本項目評価点に0.5を乗ずる。)	入札参加停止措置等を受けたことがあるか	▲50
		契約解除を受けたことがあるか	
		不誠実行為等による警告を受けたことがあるか	